

調査結果概要

令和5年度(2023年度)健康教育実態調査

回答数	小学校 (義務教育学校前期)	中学校 (義務教育学校後期)	特別支援学校	高等学校 (全日制)	高等学校 (定時・通信制)
※分校・校舎制・定時制・通信制も1校として回答	329	163	20	51	9
	↓	↓	↓	↓	↓
	学校給食実施校	学校給食実施校	学校給食実施校	学校給食実施校	学校給食実施校
	329	160	19	0	9

※学校給食実施校は、完全給食の他、補食給食(パン、牛乳)実施校を含みます。

調査対象期間 令和5年度(2023年度)4月1日から3月31日 ※実施については予定を含む

1 保健管理について

(1) 健康観察

- ア 朝の健康観察を学級担任等、教職員が関わって実施し、結果を関係者で共有している
- イ 給食前に給食当番(教職員を含む)の健康観察を実施している
→学校給食実施校(補食給食を含む)のみ回答

	小学校	中学校	特支	高校(全)	高校(定)
ア	100.0%	100.0%	100.0%	86.3%	66.7%
イ	100.0%	100.0%	100.0%		75.0%

(2) 運動器検診

- ア 学校医が受診を勧めた者の人数
- イ アの結果、専門医等で受診し、学業に支障がある疾病・異常が認められた者の人数
- ウ イにおける主な項目別人数(複数回答)

			小学校	中学校	特支	高校(全)	高校(定)
		ア	973	580人	2人	158人	6人
		イ	328	152人	0人	14人	1人
られた者の人数							
ウ	○側弯(そくわん)	95人	73人	0人	4人	0人	
	○腰に関する項目	1人	1人	0人	2人	0人	
	○上肢に関する項目	1人	2人	0人	0人	0人	
	○下肢に関する項目	5人	6人	0人	0人	0人	
	○片脚立ち	1人	1人	0人	0人	0人	
	○しゃがみ込み	5人	1人	0人	0人	0人	
	○その他	6人	1人	0人	0人	0人	

(3) アレルギー疾患 ※オ・カは学校給食実施校のみ回答

- ア 保護者が学校での管理を求める児童生徒の在籍数
- イ アのうち、原因物質が食物アレルギー(食物依存性運動誘発アナフィラキシーを含む)の人
- ウ アのうち、エピペン(アドレナリン自己注射薬)が処方されている人数
- エ アレルギー対応に関する校内研修を行っていない学校
- オ 学校給食における食物アレルギー対応が必要な人数
- カ 学校給食における食物アレルギー対応について具体的方針がない学校

	小学校	中学校	特支	高校(全)	高校(定)
ア	2283人	1104人	69人	563人	11人
イ	2042人	1023人	67人	466人	10人
ウ	305人	110人	6人	76人	1人
エ	3.0%	1.8%	9.1%	7.8%	11.1%
オ	1801人	793人	55人		12人
カ	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%

2 保健教育について

(1) 薬物乱用防止教室を行った学校

小学校	中学校	特支	高校(全)	高校(定)
97.9%	99.0%	59.1%	94.1%	88.9%

(2) 性に関する指導

ア 年間指導計画がない学校

イ 「性に関する指導(教育)リーフレット」(R2年3月県教委発行)を活用した学校

ウ 性教育講演会を行った学校

	小学校	中学校	特支	高校(全)	高校(定)
ア	0.0%	0.6%	4.5%	15.7%	11.1%
イ	60.8%	57.7%	13.6%	27.5%	22.2%
ウ	27.7%	89.0%	45.5%	100.0%	100.0%

(3) がん教育を行った学校

※必修である保健体育の授業(生活習慣病のがん)等で扱った場合も「行った」ととする

小学校	中学校	特支	高校(全)	高校(定)
99.4%	98.8%	68.2%	100.0%	100.0%

3 健康教育の組織活動・養護教諭の業務等について

(1) 主な健康課題(各校2つまで選択可)

1 感染症(新型コロナウイルス感染症を含む)

2 メディア・SNS(視力・睡眠時間等への影響を含む)

3 心の健康

4 歯と口の健康

5 栄養状態・食に関すること(食アレルギーを含む)

6 命・性に関すること(がん・エイズを含む)

7 飲酒・喫煙・薬物乱用防止

8 上記以外の生活習慣に関すること(運動習慣等)

	小学校	中学校	特支	高校(全)	高校(定)
1	4.9%	3.1%	40.0%	17.6%	0.0%
2	85.7%	88.2%	53.3%	52.9%	66.7%
3	40.1%	72.0%	46.7%	82.4%	88.9%
4	39.2%	18.6%	26.7%	17.6%	11.1%
5	7.6%	5.0%	46.7%	5.9%	11.1%
6	0.9%	2.5%	40.0%	7.8%	0.0%
7	0.0%	1.9%	0.0%	3.9%	0.0%
8	15.2%	7.5%	33.3%	13.7%	11.1%

(2) 学校保健委員会を開催した学校

小学校	中学校	特支	高校(全)	高校(定)
96.7%	96.9%	100.0%	98.0%	100.0%

(3) 養護教諭・養護助教諭が保健教育に参画していない学校

小学校	中学校	特支	高校(全)	高校(定)
0.6%	2.5%	0.0%	3.9%	22.2%

4 食育について

- (1) 食に関する指導の全体計画①②(全体計画・年間指導計画)の見直しを行った
- (2) すべての学級において教科等の授業で食に関する指導と結びつけた学習を行った
- (3) すべての学級において給食の時間における食に関する指導を行った
- (4) 食育について保護者への啓発を行った
- (5) 児童生徒の実態

	小学校	中学校	特支	高校(全)	高校(定)
(1)	99.4%	98.2%	50.0%	33.3%	33.3%
(2)	71.4%	57.7%	31.8%	92.2%	55.6%
(3)	92.1%	96.9%			
(4)	94.2%	91.4%	90.9%	41.2%	77.8%

質 問 項 目	ア 食べ物の産地や料理の歴史に関心がある(食文化)
	イ 食べ物や作った人に感謝して食べる(感謝の心)
	ウ はしの使い方や話題など、食事のマナーに気をつけて食べる(食事のマナー)
	エ 栄養のバランスに気をつけて食べる(心身の健康)

対 象	質問概要	はい	どちらかといえば そうである	どちらかといえば そうではない	いいえ
小学校 (小学 部) 5年生	ア 食文化	17.5%	39.0%	28.3%	15.2%
	イ 感謝の心	72.7%	23.4%	3.1%	0.8%
	ウ 食事のマナー	51.7%	37.8%	8.5%	2.0%
	エ 心身の健康	39.7%	40.4%	15.2%	4.7%
中学校 (中学 部) 2年生	ア 食文化	12.7%	35.7%	33.6%	18.0%
	イ 感謝の心	70.9%	25.8%	2.5%	0.8%
	ウ 食事のマナー	63.0%	30.5%	5.1%	1.4%
	エ 心身の健康	36.3%	44.1%	15.6%	4.0%
高等学 校(高 等部) 2年生	ア 食文化	15.0%	31.7%	33.0%	20.3%
	イ 感謝の心	76.8%	21.0%	1.6%	0.6%
	ウ 食事のマナー	68.7%	26.1%	3.9%	1.3%
	エ 心身の健康	48.0%	31.8%	12.8%	7.4%